

第9部 処置

J001-10 静脈圧迫処置（慢性静脈不全に対するもの）【新設】【要届出】

改 正	
静脈圧迫処置（慢性静脈不全に対するもの） 200 点	
注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。	
2 初回の処置を行った場合は、静脈圧迫処置初回加算として、初回に限り 150 点を所定点数に加算する。	

140059610	静脈圧迫処置（慢性静脈不全）	200 点
140059770	静脈圧迫処置初回加算	150 点

◆静脈圧迫処置（慢性静脈不全）【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3710	静脈圧迫処置（慢性静脈不全）
------	----------------

J003 局所陰圧閉鎖処置（入院）（1日につき）

現 行	改 正
(新設)	注 2 初回の貼付に限り、持続洗浄を併せて実施した場合は、持続洗浄加算として、500 点を所定点数に加算する。

140059870	持続洗浄加算	500 点
-----------	--------	-------

J003-3 局所陰圧閉鎖処置（腹部開放創）（1日につき）【新設】

改 正	
局所陰圧閉鎖処置（腹部開放創）（1日につき） 1,100 点	

140059910	局所陰圧閉鎖処置（腹部開放創）	1,100 点
-----------	-----------------	---------

J003-4 多血小板血漿処置【新設】【要届出】

改 正	
多血小板血漿処置 4,190 点	
注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。	
2 多血小板血漿処置に伴って行われた採血等の費用は、所定点数に含まれるものとする。	

140060010	多血小板血漿処置	4,190 点
-----------	----------	---------

◆多血小板血漿処置【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3711	多血小板血漿処置
------	----------

J007 頸椎、胸椎又は腰椎穿刺

現 行	改 正
264 点	317 点

J032 肛門拡張法（徒手又はブジーによるもの）

現 行	改 正
(新設)	注 3歳未満の乳幼児であって、直腸又は肛門疾患に係る手術の前後の場合は、周術期乳幼児加算として、初回の算定日から起算して3月以内に限り、100点を所定点数に加算する。

140060170	周術期乳幼児加算	100 点
-----------	----------	-------

J034 イレウス用ロングチューブ挿入法

現 行	改 正
610 点	730 点

J038 人工腎臓（1日につき）

現 行	改 正
1 慢性維持透析を行った場合 1 イ 4時間未満の場合 1,980 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合 2,140 点 ハ 5時間以上の場合 2,275 点 2 慢性維持透析を行った場合 2 イ 4時間未満の場合 1,940 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合 2,100 点 ハ 5時間以上の場合 2,230 点 3 慢性維持透析を行った場合 3 イ 4時間未満の場合 1,900 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合 2,055 点 ハ 5時間以上の場合 2,185 点	1 慢性維持透析を行った場合 1 イ 4時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 1,924 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 2,084 点 ハ 5時間以上の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 2,219 点 ニ 4時間未満の場合（イを除く。） 1,798 点 ホ 4時間以上5時間未満の場合（ロを除く。） 1,958 点 ヘ 5時間以上の場合（ハを除く。） 2,093 点 2 慢性維持透析を行った場合 2 イ 4時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 1,884 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 2,044 点 ハ 5時間以上の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 2,174 点 ニ 4時間未満の場合（イを除く。） 1,758 点 ホ 4時間以上5時間未満の場合（ロを除く。） 1,918 点 ヘ 5時間以上の場合（ハを除く。） 2,048 点 3 慢性維持透析を行った場合 3 イ 4時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 1,844 点 ロ 4時間以上5時間未満の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 1,999 点 ハ 5時間以上の場合（別に厚生労働大臣が定める患者に限る。） 2,129 点 ニ 4時間未満の場合（イを除く。） 1,718 点 ホ 4時間以上5時間未満の場合（ロを除く。） 1,873 点

<p>注 2 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において行った場合には、導入期加算として、導入期 1 月に限り 1 日につき、当該基準に係る区分に従い、次に掲げる点数を所定点数に加算する。</p> <p>イ 導入期加算 1 300 点</p> <p>ロ 導入期加算 2 400 点</p>	<p>へ 5 時間以上の場合（ハを除く。） 2,003 点</p> <p>注 2 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において行った場合には、導入期加算として、導入期 1 月に限り 1 日につき、当該基準に係る区分に従い、次に掲げる点数を所定点数に加算する。</p> <p>イ 導入期加算 1 200 点</p> <p>ロ 導入期加算 2 500 点</p>
---	---

140060210	人工腎臓（慢性維持透析 1）（4 時間未満）（イを除く）	1,798 点
140060310	人工腎臓（慢性維持透析 1）（4 時間以上 5 時間未満）（ロを除く）	1,958 点
140060410	人工腎臓（慢性維持透析 1）（5 時間以上）（ハを除く）	2,093 点
140060510	人工腎臓（慢性維持透析 2）（4 時間未満）（イを除く）	1,758 点
140060610	人工腎臓（慢性維持透析 2）（4 時間以上 5 時間未満）（ロを除く）	1,918 点
140060710	人工腎臓（慢性維持透析 2）（5 時間以上）（ハを除く）	2,048 点
140060810	人工腎臓（慢性維持透析 3）（4 時間未満）（イを除く）	1,718 点
140060910	人工腎臓（慢性維持透析 3）（4 時間以上 5 時間未満）（ロを除く）	1,873 点
140061010	人工腎臓（慢性維持透析 3）（5 時間以上）（ハを除く）	2,003 点

◆人工腎臓（慢性維持透析 2）【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3599	人工腎臓（慢性維持透析 1）
------	----------------

◆人工腎臓（慢性維持透析 2）【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3600	人工腎臓（慢性維持透析 2）
------	----------------

J O 4 1 吸着式血液浄化法

140061610	エンドトキシン選択除去用吸着式血液浄化法（18 歳以上）	2,000 点
140061710	エンドトキシン選択除去用吸着式血液浄化法（18 歳未満）	2,000 点

J O 4 3 - 3 ストーマ処置（1 日につき）

現 行	改 正
2 ストーマを 2 個以上もつ患者に対して行った場合 100 点	2 ストーマを 2 個以上もつ患者に対して行った場合 120 点

J O 4 3 - 7 経会陰的放射線治療用材料局所注入【新設】

改 正
経会陰的放射線治療用材料局所注入 1,400 点

140061110	経会陰的放射線治療用材料局所注入	1,400 点
-----------	------------------	---------

J O 4 4 - 2 体表面ペーシング法又は食道ペーシング法（1 日につき）

現 行	改 正
体表面ペーシング法又は食道ペーシング法（1 日につ	体表面ペーシング法又は食道ペーシング法（1 日につ

き) 400 点	き) 480 点
----------	----------

J 0 4 7 - 3 心不全に対する遠赤外線温熱療法（１日につき）【新設】【要届出】

改 正	
心不全に対する遠赤外線温熱療法（１日につき） 115 点	
注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合するものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。	
2 入院中の患者であって、別に厚生労働大臣が定めるものに対して行われた場合に、治療開始日から起算して 30 日を限度として、週 5 回に限り所定点数を算定する。	

140061210	心不全に対する遠赤外線温熱療法	115 点
-----------	-----------------	-------

◆心不全に対する遠赤外線温熱療法【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3712	心不全に対する遠赤外線温熱療法
------	-----------------

J 0 5 0 気管内洗浄（１日につき）

現 行	改 正
気管内洗浄（１日につき） 280 点	気管内洗浄（１日につき） 340 点

J 0 5 1 胃洗浄

現 行	改 正
胃洗浄 250 点	胃洗浄 300 点

J 0 7 2 腔洗浄（熱性洗浄を含む。）

現 行	改 正
腔洗浄（熱性洗浄を含む。） 47 点	腔洗浄（熱性洗浄を含む。） 56 点

J 0 7 3 子宮腔洗浄（薬液注入を含む。）

現 行	改 正
子宮腔洗浄（薬液注入を含む。） 47 点	子宮腔洗浄（薬液注入を含む。） 56 点

J 0 9 2 涙嚢ブジー法（洗浄を含む。）

現 行	改 正
涙嚢ブジー法（洗浄を含む。） 45 点	涙嚢ブジー法（洗浄を含む。） 54 点

J 0 9 6 耳管処置（耳管通気法、鼓膜マッサージ及び鼻内処置を含む。）

現 行	改 正
耳管処置（耳管通気法、鼓膜マッサージ及び鼻内処置を含む。）	耳管処置（耳管通気法、鼓膜マッサージ及び鼻内処置を含む。）
1 カテーテルによる耳管通気法（片側） 30 点	1 カテーテルによる耳管通気法（片側） 36 点
2 ポリッツェル球による耳管通気法 20 点	2 ポリッツェル球による耳管通気法 24 点

J 0 9 7 鼻処置（鼻吸引、単純鼻出血及び鼻前庭の処置を含む。）

現 行	改 正
鼻処置（鼻吸引、単純鼻出血及び鼻前庭の処置を含む。） 12 点	鼻処置（鼻吸引、単純鼻出血及び鼻前庭の処置を含む。） 14 点

注2 区分番号 J 0 9 8 に掲げる口腔、咽頭処置と併せて行った場合であっても 12 点とする。	注2 区分番号 J 0 9 8 に掲げる口腔、咽頭処置と併せて行った場合であっても 14 点とする。
--	--

J 0 9 8 口腔、咽頭処置

現 行	改 正
口腔、咽頭処置 12 点 注2 区分番号 J 0 9 7 に掲げる鼻処置と併せて行った場合であっても 12 点とする。	口腔、咽頭処置 14 点 注2 区分番号 J 0 9 7 に掲げる鼻処置と併せて行った場合であっても 14 点とする。

J 0 9 9 間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。）

現 行	改 正
間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。） 27 点	間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。） 32 点

J 1 1 6 関節穿刺（片側）

現 行	改 正
関節穿刺（片側） 100 点	関節穿刺（片側） 120 点

J 1 1 8－4 歩行運動処置（ロボットスーツによるもの）

140061850	初回実施による装着条件の設定（歩行運動処置）	700 点
-----------	------------------------	-------

◆初回実施による装着条件の設定（歩行運動処置）【要届出】

[算定方法]

①システム管理の「1006 施設基準情報」から施設基準を設定します。

3497	歩行運動処置（ロボットスーツによるもの）
------	----------------------

J 1 2 9 義肢採型法

現 行	改 正
治療装具の採型ギプス 1 義肢装具採型法（1 肢につき） 200 点 2 義肢装具採型法（四肢切断の場合）（1 肢につき） 700 点 3 体幹硬性装具採型法 700 点 4 義肢装具採型法（股関節、肩関節離断の場合）（1 肢につき） 1,050 点	義肢採型法 1 四肢切断の場合（1 肢につき） 700 点 2 股関節、肩関節離断の場合（1 肢につき） 1,050 点

J 1 2 9－2 練習用仮義足又は仮義手採型法

現 行	改 正
1 義肢装具採型法（四肢切断の場合）（1 肢につき） 700 点 2 義肢装具採型法（股関節、肩関節離断の場合）（1 肢につき） 1,050 点	1 四肢切断の場合（1 肢につき） 700 点 2 股関節、肩関節離断の場合（1 肢につき） 1,050 点

J 1 2 9－3 治療用装具採寸法（1 肢につき）

現 行	改 正
義肢装具採寸法（1 肢につき） 200 点	治療用装具採寸法（1 肢につき） 200 点

J 1 2 9－4 治療用装具採型法

現 行	改 正
-----	-----

治療装具採型法（１肢につき） 700 点	治療用装具採型法
（新設）	1 体幹装具 700 点
（新設）	2 四肢装具（１肢につき） 700 点
（新設）	3 その他（１肢につき） 200 点

140061310	治療用装具採型法（体幹装具）	700 点
140061410	治療用装具採型法（四肢装具）	700 点
140061510	治療用装具採型法（その他）	200 点